

農業経営・生産組織学教育・研究分野

Farm Management

農業経営・生産組織学研究室の教育と研究

これまで日本の農業は、家族経営によって支えられてきました。自然条件の影響を受けやすい作物の適期作業や家畜飼育管理には工業生産と異なり一番適した方法だと考えられてきたからです。

しかし、家族経営だけでは対応できない面が増え、最近では法人経営や農業公社などの家族経営以外の仕組みが生まれてきました。さらに、消費者ニーズの個性化、多様化が進む中で、農家は単純にものを作るだけではない、経営者としての資質や経営能力が重視されるようになり、変動期の環境変化に適応する新たな経営体系が模索される時代になっています。さらに、最近では環境問題も大きなテーマになり、これまでのような市場に合わせた効率性追求ではなく、長期的・持続的視点からの農業経営の在り方が問われています。

本研究室は、そうした課題を探求する研究方法として、フィールドワークを重視しています。農村の現場こそ、最も豊かな情報があるからです。



三重県熊野市丸山千枚田での営み

研究のキーワード

- ・農業法人・生産組織
- ・都市農業
- ・農業構造政策

学生の研究テーマ

- ・農村女性起業の経営的性格
 - ・企業の農業参入
 - ・耕作放棄地の有効利用
 - ・市民農園の現状と課題
 - ・モンゴル・中国・日本の酪農経営
- ・集落で取り組む農業
 - ・地域資源管理の担い手
 - ・担い手の育成
 - ・輸入農産物対策

その他の研究室の活動

- ・中国と日本の文化・科学技術交流を目指す草の根運動
「東京農工大学中国同窓会と友好を深める会」

HP:<http://jc-yuko.gr.jp/>

最近の実習地とテーマ

- 2001年 群馬県佐波群玉村町 転作対策
- 2002年 新潟県三島郡越路町(現長岡市) 水田転作
ブロックローテーション
- 2003年 秋田県平鹿郡平鹿町(現横手市) 農村女性起
業
- 2004年 長野県安曇群堀金村(現安曇野市) 直売所
- 2005年 埼玉県深谷市 ネギの輸入農産物対策
野菜・花卉の施設栽培、畜産



農村調査の打ち合わせ風景